

学校名	岡谷北部中学校		
ホームページURL	生徒数 493 名		
(1) テーマ 「21世紀に生きる」 ～21世紀に人間が当面する 問題について考えよう～ テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他(個別追究) 該当学年 3 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい ・「自ら学ぶ力」(自己教育力)を育てることを第一とし、21世紀に人間が当面する諸問題を見つけ、そこに課題を発見し、追究していける力をつける。 ・調査活動、体験学習などを通して、人間としての生き方を学ぶ。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・自分で収集した新聞記事などをもとに、「国際・環境・福祉・健康・職業」から、課題分野をひとつ決め、自分で小テーマを設定する。テーマをもとに調査活動を行う。 ・調査活動を通して自分たちにできそうな活動が発見できたら、実際にその活動を行ってみる。学習活動をまとめ、文化祭等で発表する。こうした活動を個人および小グループで行った。 時数(35)			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・学年職員が、それぞれの分野ごとの担当となり指導した(人数の多い分野は、いくつかに分けた)。図書館のレファレンスは、学年職員、図書館指導員の先生、情報処理室(インターネット)の利用の支援は、総合的な学習の時間係、岡谷市情報指導員の先生で行った。 ・学校外での活動については、対外活動計画書を提出させ、学校外での活動のきまりを確認し、活動を行わせた。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・移行期間初年度の3年生という条件を考え、文化祭において発表することをひとつの目安とさせ、意欲や計画性の向上を図った。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・追究の様子、どのような活動が考えられたか、まとめや発表の様子をもとに、評価を行う。			
(8) 成果と課題 ・初めての総合的な学習の時間で、個々のテーマにそっての調べ学習となったが、それなりに資料を集め、まとめていくことができ、また、主体的な追究ができていた。 ・個人のテーマを決めるとき、個別の追究活動をしているときの支援の仕方をより工夫していく必要がある。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題